

# 第110期 中間報告書

令和4年4月1日～令和4年9月30日



## 株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、第110期第2四半期連結累計期間（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）における事業の概況をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

令和4年12月



代表取締役社長

亀井文行

### コーポレート・スローガン

くらしの中に未来をひらく

### 企業理念

当社は地域社会に密着し、人々の生活に役立つ総合商社として活動発展することをめざす。

# 事業の概況

## 企業集団の事業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ情勢による資源価格の高騰や欧米を中心とする金融引締政策の影響など先行き不透明な状況が続いております。

国内経済においても、ウクライナ情勢などの影響による原油価格の高騰や急激な円安の進行など厳しい状況となりました。

このような環境のもと、当社グループは、お客様や従業員の安全・安心を第一に新型コロナウイルス感染防止対策に取り組み、商品の安定供給に努めました。

また、グループの総合力向上と経営基盤を強化し将来にわたる持続的な成長を図るため、新規顧客獲得を推進するとともにM&Aによる事業領域の拡大に積極的に取り組みました。さらに、環境の変化に対応すべく、組織、財務、物流などの改革を推進し経営の効率化に努めました。

以上の結果、売上高は原油価格高騰に伴う石油製品価格の上昇や、前期のM&Aなどにより海外・貿易事業及び建設関連事業が伸長し2,454億95百万円（前年同期比21.0%増）、営業利益は67億71百万円（前年同期比41.8%増）、経常利益は75億4百万円（前年同期比38.0%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は48億70百万円（前年同期比48.0%増）となりました。

なお、第110期の中間配当金につきましては、当初の予定どおり当社普通株式1株につき18円50銭とさせていただきます。

（単位：百万円）

	第2四半期 連結売上高	第2四半期 連結営業利益
第110期	245,495	6,771
第109期	202,914	4,775
第108期	173,024	3,505

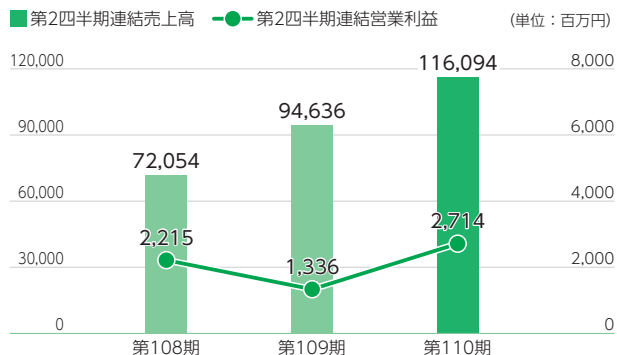
# 事業の概況

## エネルギー事業



当事業部門における石油関係につきましては、ガソリンスタンドでの販売は、お客様のニーズにお応えするため、タイヤ・整備・洗車・コーティングなどトータルサービスの強化を図り、新規顧客獲得に努めました。その他産業用燃料などの法人需要向け販売は、石油製品価格の上昇や構造的な石油製品需要の減少など厳しい環境のなか、新規・深耕開拓や各種商材の提案営業を強力に推進しました。

LPガス関係につきましては、外食需要の回復により飲食店向けの販売が増加しました。また、新規顧客獲得やM&Aによる商圏獲得に取り組み、拡販に努めました。

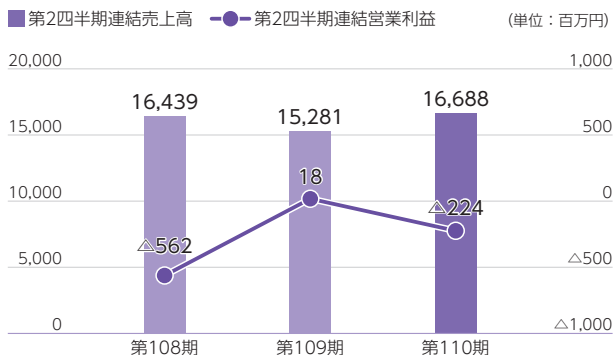


## 食料事業



当事業部門における食品関係につきましては、外食需要が回復したものの、原材料価格の高騰や物流コストの上昇などにより販売数量が減少し厳しい状況となりました。

酒類関係につきましては、地酒などの差別化商品の販売強化や輸入ワインの取扱商品を拡充するとともに、新規・深耕開拓に努めたことにより販売数量は伸長したものの、円安などによる仕入価格上昇などにより、やや厳しい状況となりました。

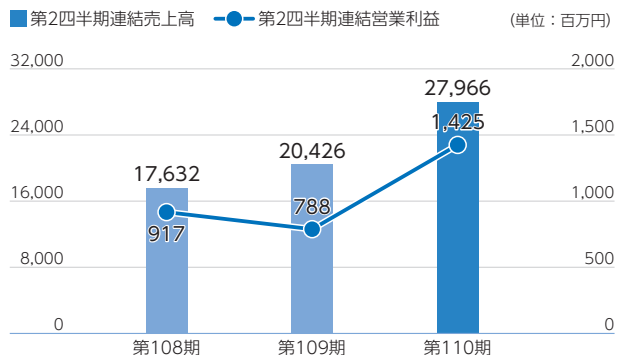


## 建設関連事業



当事業部門における建設事業関係につきましては、鉄骨工事及びメガソーラー工事の増加や、前期に土木資材の卸販売会社をM&Aにより取得したことなどにより好調に推移しました。

ハウジング関係につきましては、ハウスメーカー及び工務店への住宅設備機器の提案営業や、新規・深耕開拓に努めたことにより好調に推移しました。



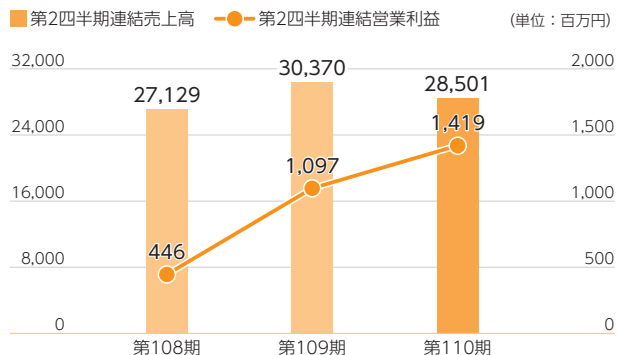
## 自動車関連事業



当事業部門における国産車販売につきましては、法人営業の強化に努めたものの、半導体供給不足などによる減産により販売台数が減少し厳しい状況となりました。

輸入車販売につきましても、減産による新車の入荷遅れなどにより販売台数が減少し低調に推移しました。

レンタカー関係につきましては、法人客の新規・深耕開拓に努めたことや、ビジネス需要やレジャー需要が増加したことにより好調に推移しました。



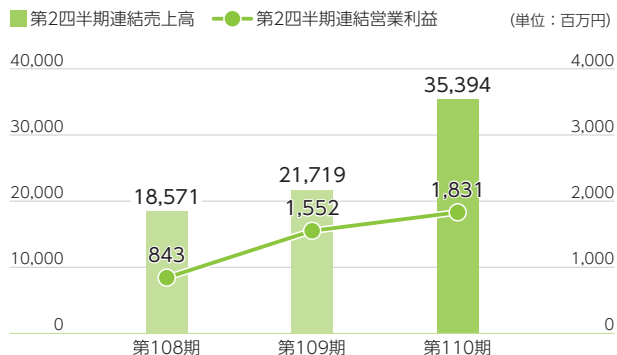
# 事業の概況

## 海外・貿易事業



当事業部門における海外事業関係につきましては、米国内で展開する日系スーパーマーケットにおける中食の品ぞろえ強化による販売伸長や、前期にシンガポールの青果の輸入卸販売会社及び米国の日本食の輸入卸販売会社をM&Aにより取得したことなどにより好調に推移しました。

貿易事業関係につきましては、経済活動の再開や需要の回復などにより、米国向け日本食材や中国向けベアリングなどの輸出が増加したほか、海外ブランドシューズなどの販売が伸長し順調に推移しました。

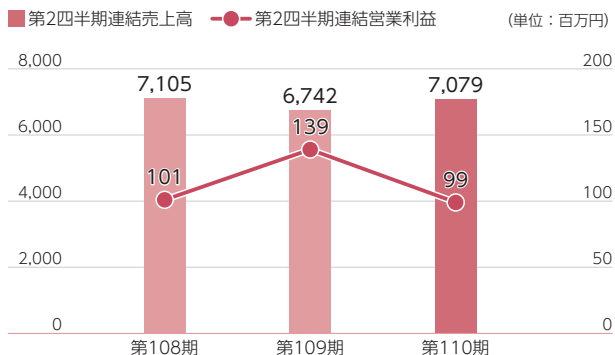


## ペット関連事業



当事業部門におけるペットフード・用品関係につきましては、自社ブランド商品の開発強化とホームセンターなどへの販路拡大に努めたことにより、順調に推移しました。

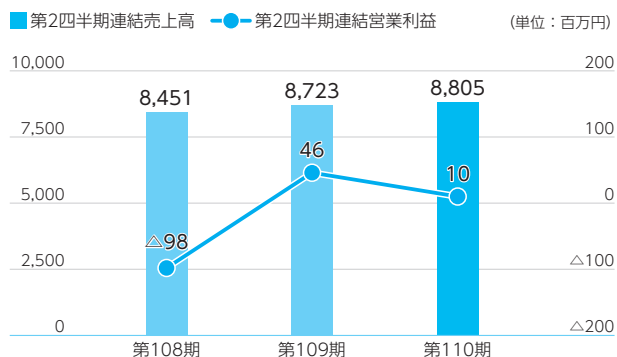
園芸用品関係につきましては、新規・深耕開拓に努めたものの、コロナ禍による国際的な供給制約などにより販売数量が減少し、やや厳しい状況となりました。



## ファーマシー事業



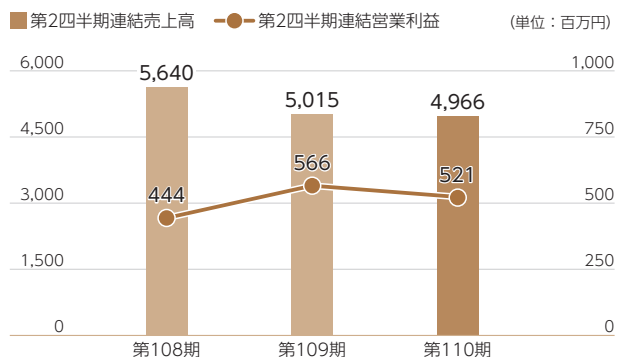
当事業部門につきましては、新規出店による店舗網の拡充効果や地域の皆様から選ばれる「かかりつけ薬剤師・薬局」への取り組みなどにより処方箋枚数が伸長したものの、新規出店に伴う販管費の増加などにより、やや厳しい状況となりました。



## その他の事業



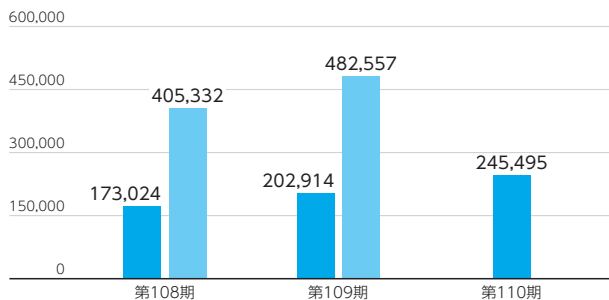
その他の事業につきましては、オフィス機器販売、リース業、運送業及び保険代理店業などを展開しており、新規顧客の獲得や提案営業の強化に努めました。



# 連結業績の推移

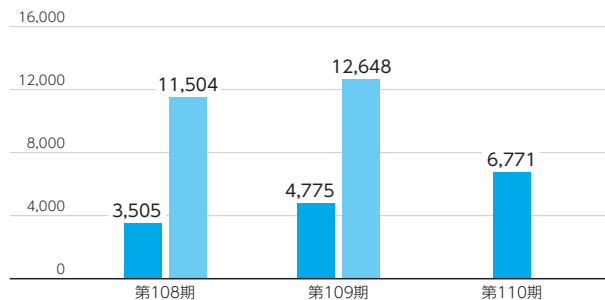
## 売上高

(単位：百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



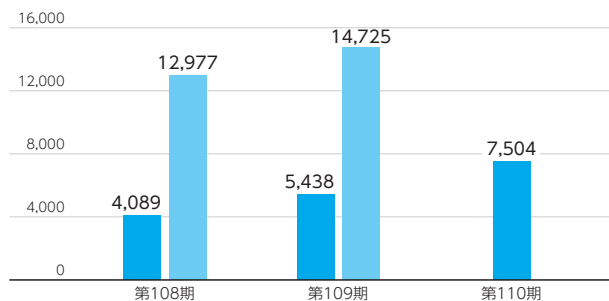
## 営業利益

(単位：百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



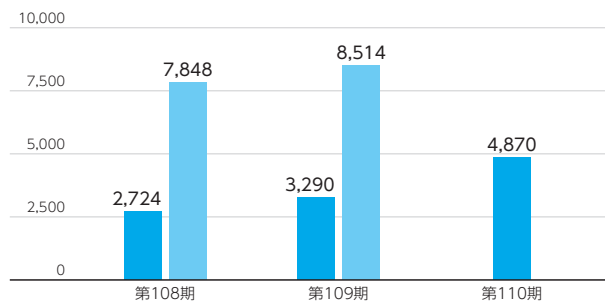
## 経常利益

(単位：百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



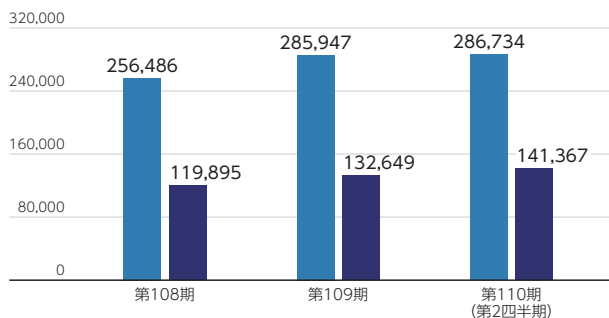
## 親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

(単位：百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



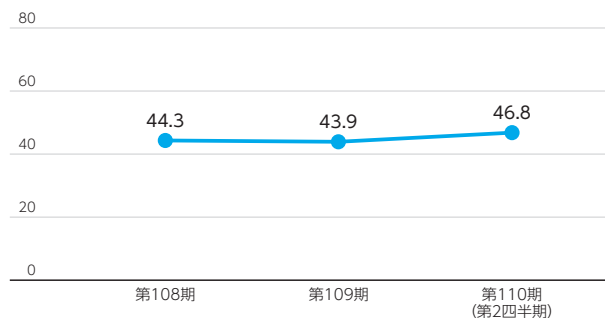
## 総資産・純資産

(単位：百万円) ■ 総資産 ■ 純資産



## 自己資本比率

(単位：%)



# 連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末	前 期 末
	令和4年9月30日現在	令和4年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	168,910	170,996
固定資産	117,824	114,951
有形固定資産	83,496	80,514
無形固定資産	9,139	8,985
投資その他の資産	25,187	25,450
資産合計	286,734	285,947
(負債の部)		
流動負債	115,312	126,824
固定負債	30,055	26,474
負債合計	145,367	153,298
(純資産の部)		
株主資本	124,598	120,350
資本金	8,132	8,132
資本剰余金	7,248	7,248
利益剰余金	113,445	109,197
自己株式	△4,228	△4,227
その他の包括利益累計額	9,467	5,111
非支配株主持分	7,300	7,187
純資産合計	141,367	132,649
負債・純資産合計	286,734	285,947

## 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	令和4年4月1日から 令和4年9月30日まで	令和3年4月1日から 令和3年9月30日まで
売上高	245,495	202,914
売上原価	206,224	169,444
金融収益	428	423
売上総利益	39,699	33,894
販売費及び一般管理費	32,928	29,119
営業利益	6,771	4,775
営業外収益	1,145	1,277
営業外費用	412	613
経常利益	7,504	5,438
特別利益	173	38
特別損失	111	247
税金等調整前四半期純利益	7,565	5,230
法人税等	2,487	1,756
四半期純利益	5,077	3,474
非支配株主に帰属する四半期純利益	207	183
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,870	3,290

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	令和4年4月1日から 令和4年9月30日まで	令和3年4月1日から 令和3年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,493	7,864
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,767	△8,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,035	△1,086
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,374	663
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,065	△909
現金及び現金同等物の期首残高	38,883	41,812
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,949	40,903

# 会社情報 (令和4年9月30日現在)

## 会社の概要

商号	カメイ株式会社
英文名称	KAMEI CORPORATION
本社所在地	仙台市青葉区国分町三丁目1番18号
設立	昭和7年12月29日
資本金	81億32百万円
連結対象会社数	連結子会社 50社 持分法適用会社 4社
売上高	(令和4年3月期) 連結 4,825億57百万円 個別 3,205億22百万円
従業員数	(令和4年3月末) 連結 5,579名 個別 2,092名
カメイグループ	国内53社、海外法人26社

## 役員及び執行役員

代表取締役社長	亀井文行
代表取締役副社長	亀井昭男
専務取締役	安部仁市
常務取締役	佐藤淳一
取締役相談役	亀井淳一
社外取締役	尾町文一
社外取締役	三井精一
常勤監査役	佐々木昌幸
社外監査役	後藤忠雄
社外監査役	佐山博康
常務執行役員	佐藤清悦
常務執行役員	相原徹
執行役員	鷺足直樹
執行役員	鳥居居平
執行役員	佐藤哲司
執行役員	山田地
執行役員	菊澤哲也
執行役員	相澤哲也

## 株式の状況

発行可能株式総数	87,281,000株
発行済株式の総数	37,591,969株
株主数	3,725名

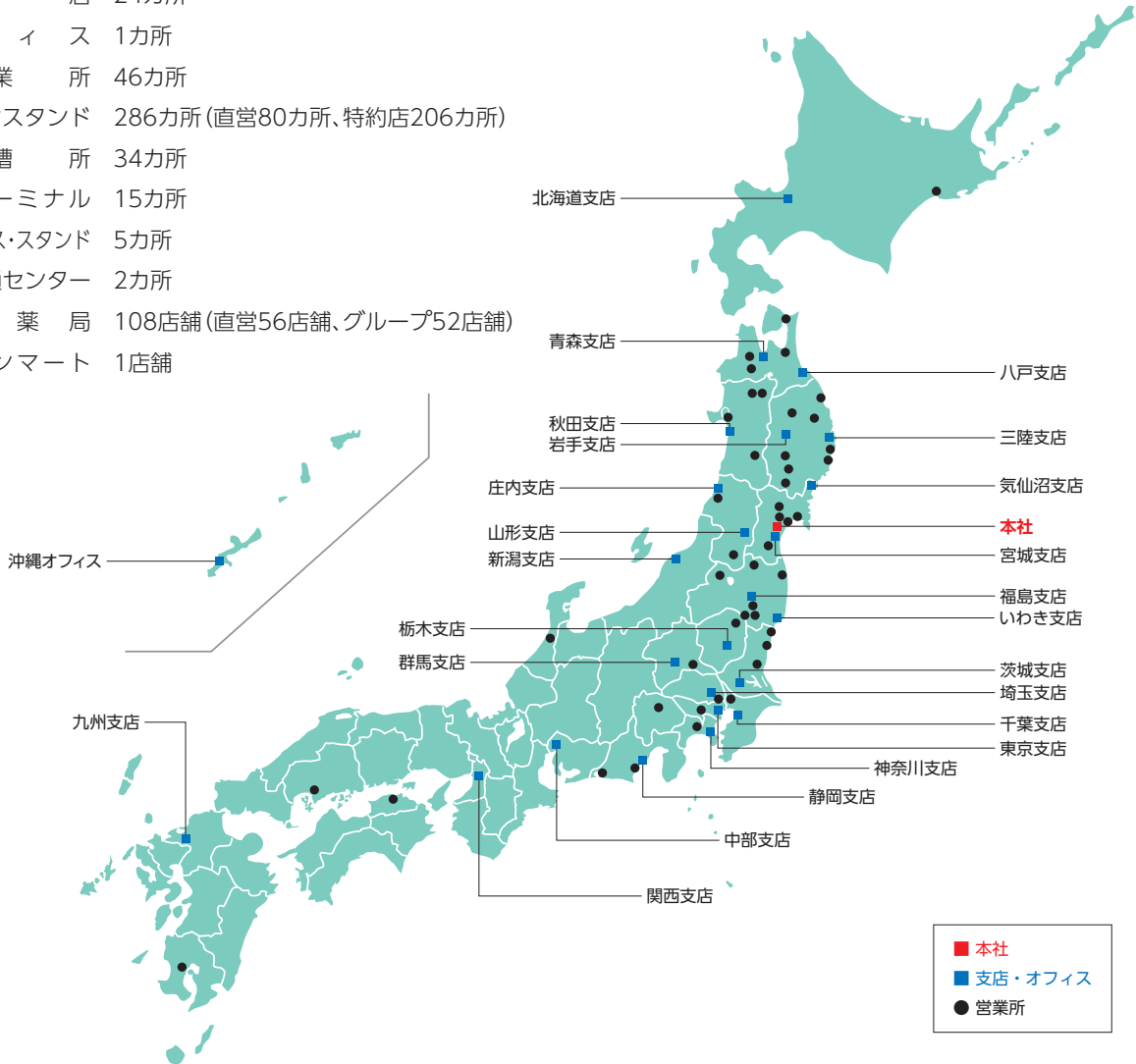
## 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,066	9.13
有限会社亀井興産	3,000	8.93
亀井文行	2,507	7.46
カメイ不動産株式会社	2,443	7.27
公益財団法人亀井記念財団	1,650	4.91
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,639	4.88
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,289	3.84
亀井昭伍	1,014	3.02
有限会社グリーン・ウッド	1,000	2.98
株式会社三菱UFJ銀行	689	2.05

(注) 1. 当社は自己株式3,991,518株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ■ 国内ネットワーク

支店	24カ所
オフィス	1カ所
営業所	46カ所
ガソリンスタンド	286カ所 (直営80カ所、特約店206カ所)
油槽所	34カ所
ガスターミナル	15カ所
オートガス・スタンド	5カ所
食料流通センター	2カ所
調剤薬局	108店舗 (直営56店舗、グループ52店舗)
グリーンマート	1店舗



# Group Network グループネットワーク

## エネルギー事業

東北ガス株式会社  
株式会社新白河エルピーガス供給センター  
栃木液化ガス株式会社  
さいとうガス株式会社  
株式会社パシフィック

## 食料事業

株式会社樋口米穀  
株式会社池光エンタープライズ  
ウイングエース株式会社  
株式会社ヴィントナーズ  
アグリ株式会社  
サンエイト貿易株式会社  
株式会社コグマ  
株式会社アンジェリーナ

## ペット関連事業

株式会社オーシマ小野商事  
ペットアイ株式会社  
トムソンコーポレーション株式会社

## 建設関連事業

カメイエンジニアリング株式会社  
株式会社立花ADM  
株式会社立花マテリアル  
近江機工株式会社

## ファーマシー事業

株式会社遠藤薬局  
株式会社まろん  
株式会社水戸薬局  
株式会社アイム  
エムシーエス株式会社  
株式会社カメイファーマシー東北  
株式会社オアシーズ

## その他の事業

カメイ物流サービス株式会社  
カメイ商事株式会社  
ミツモト商事株式会社  
株式会社宮城テレビ放送  
株式会社ミヤギテレビサービス  
富士オイルサービス株式会社  
塩釜石油基地防災株式会社  
株式会社フィットネスプロモーション  
株式会社クロノスメディカルデバイス  
株式会社ネクスト仙台  
パーソルテンプスタッフカメイ株式会社  
株式会社一・四・一  
石巻漁港石油配送協同組合

## 自動車関連事業

仙台トヨペット株式会社  
山形トヨペット株式会社  
カメイオート株式会社  
カメイオート北海道株式会社  
オリックスレンタカー・カメイ株式会社  
株式会社トヨタレンタリース仙台  
仙山テクノクラフト株式会社  
株式会社ジェームス仙台

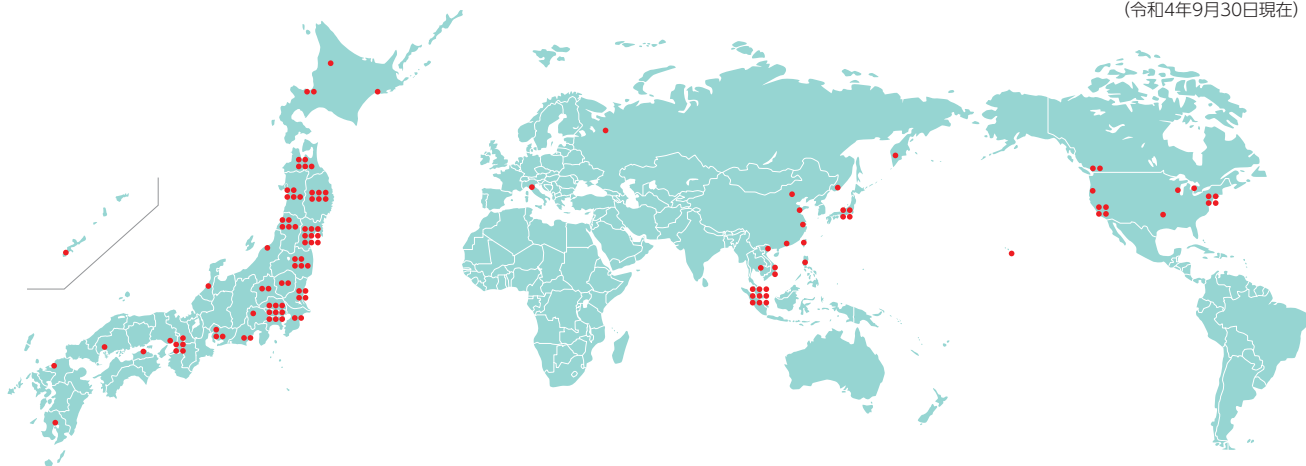
## 海外・貿易事業

カメイ・プロアクト株式会社  
三興メイビス株式会社  
KCセントラル貿易株式会社  
サンプラザ株式会社  
有限会社ナバホスポーツ

## 海外法人

Kamei North America Co., Ltd.  
Mitsuwa Corporation  
YNJ, LLC  
Daiei Trading Co., Inc.  
Daiei Trading-Chicago-Co., Inc.  
Central Boeki U.S.A., Ltd.  
Central Boeki Calif., Ltd.  
Katagiri & Co., Inc.  
Santouka Kamei Canada Foods Ltd.  
Kamei Singapore Pte. Ltd.  
Imei (Exim) Pte. Ltd.  
Lee Huat Yap Kee Pte. Ltd.  
LHYK Marine Pte. Ltd.  
Translub Marine Pte. Ltd.  
Lee Huat Yap Kee & Co. Pte. Ltd.  
Kamei Energy Singapore Pte. Ltd.  
Eastern Green Marketing Pte. Ltd.  
Alamanda Singapore Pte. Ltd.  
Santouka Kamei Singapore Pte. Ltd.  
Kamei Vietnam Joint Stock Company  
Phu & Em Trading Service Co., Ltd.  
Dai Minh Service And Trading Co., Ltd.  
Bao Chau International Distribution Co., Ltd.  
青島聖都体育用品有限公司  
三興美比斯（北京）商貿有限公司  
台灣立花材料股份有限公司

(令和4年9月30日現在)



## Group Company グループ会社紹介

# Mitsuwa Corporation 全米最大規模の日系スーパーマーケットチェーンを運営

当社のグループ企業でありますMitsuwa Corporation（以下、「Mitsuwa」）は、全米最大規模の日系スーパーマーケットチェーン「Mitsuwa Marketplace」を運営しております。

## ■ 米国に日系スーパーマーケットを11店舗展開

米国カリフォルニア州に7店舗、シカゴ、ニュージャージー、テキサス、ハワイにそれぞれ1店舗を展開。日本食材をはじめ、寿司や弁当、惣菜、雑貨、家電、化粧品などを豊富に取り揃えております。

日本食への関心が高まっている米国において、本物の“日本の味”をお楽しみいただけるよう、これからも選りすぐりの日本食材をお届けしてまいります。

## ■ 海外・貿易事業の更なる事業拡大に向けて

海外・貿易事業の拡大は当社グループの重点方針であり、これからも国内外のグループ会社とシナジー効果を創出し、海外・貿易事業の拡大を加速させてまいります。



トーランス デルアモ店



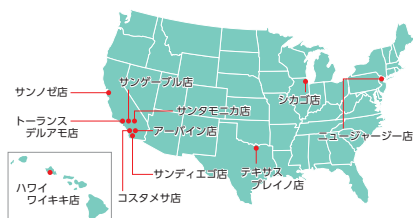
ハワイ ワイキキ店

### Mitsuwa Corporation

所在地 1815 W. 213th Street,  
Suite 235. Torrance,  
CA, USA 90501

URL <https://www.mitsuwa.com>

### Mitsuwa Marketplace店舗マップ



## 仙台トヨペット株式会社 「本社ショールーム」 リニューアルオープンのお知らせ

当社のグループ企業であります仙台トヨペット株式会社は、令和4年6月1日、仙台市宮城野区の「本社ショールーム」をリニューアルオープンいたしました。

### ■ 自然を感じるくつろぎのショールーム

仙台市宮城野区の国道45号線沿いにある、仙台トヨペット本社の1階にリニューアルオープンした「本社ショールーム」は、左右200度以上に広がるラウンド型の開放的な造りのなかに、木の温もりと緑が溢れるくつろぎの空間となっております。また、入口の段差解消や多目的トイレの設置などバリアフリー化を進め、どなたでも安心してご利用いただける環境を整えました。

当店は、新車・中古車問わずに多数の車両を取り揃えております。これからも皆様にご満足いただけるサービスを提供し、ご要望に沿った理想の1台を提案してまいります。



#### ■ 本社ショールーム

仙台市宮城野区苦竹2丁目8-1  
TEL : 022-232-1116

#### 仙台トヨペット株式会社

所在地 仙台市宮城野区苦竹2丁目8-1  
TEL 022-232-1111  
URL <https://www.p-sendai.co.jp/>

事業所 宮城県内21店舗  
レクサス宮城野  
レクサスCPO石巻

**TOYOPET**

**LEXUS**



# サンエイト貿易株式会社がBABBI創業70周年記念コンテストを開催

当社のグループ企業でありますサンエイト貿易株式会社（製菓原材料専門商社）は、ピスタチオペーストで知られるイタリアの老舗ブランド、BABBIの業務用商品輸入総代理店を務めております。このたび、BABBIの創業70周年イベントとして、第1回BABBIグラン・プレミオ〈ピスタチオ〉を開催いたしました。

## 「毎日の小さな喜び」をテーマに

BABBIグラン・プレミオ〈ピスタチオ〉は、BABBIの理念である「Piccoli Piaceri Quotidiani/毎日の小さな喜び」をテーマに、ピスタチオの魅力を存分に引き出したアントルメ（生菓子）で競うコンテストです。全国のパティスリーや有名ホテルに在籍するパティシエが参加し、126作品がエントリーしました。

令和4年9月12日（月）、BABBI 70th Anniversary Ceremony 内（会場：グランドハイアット東京）において、結果発表並びに表彰式が開催され、高級洋菓子店「パティスリー アテスウェイ（東京都）」の阿部由香氏が優勝を勝ち取りました。

### BABBI

1952年にイタリアのチェゼーナで創業し、ウエハースやチョコレート、ジェラート原料を製造する高い技術力と豊かな感性を誇るイタリアブランド。創業以来70年以上にわたり受け継がれてきた名門の味を守り続けている。

### サンエイト貿易株式会社

1979年に設立した洋菓子を中心とした高級製菓原材料の専門商社。BABBI ナッツペーストやKAOKAオーガニック・フェアトレードチョコレートなど、世界の選りすぐりの製品を取り扱う。また、それらを原料にオリジナル商品の開発も手がけ、製菓製パンメーカー、パティスリー、ホテルなどにお届けしている。

日本では、株式会社レガリーノがBABBIのウエハース、チョコレート菓子及びジェラートの小売り事業を運営。サンエイト貿易株式会社が業務用製菓原料を販売している。



優勝作品「Ulysses (ユリスス)」



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) <郵送先> 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 ( <a href="https://www.kamei.co.jp/">https://www.kamei.co.jp/</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

## 株式事務に関するご案内

### 1. 証券会社等の口座に記録された株式

株主様の住所変更、単元未満株式買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

### 2. 特別口座に記録された株式

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。

### 3. 未受領の配当金のお支払いについて

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

